



みなと

横浜市立港中学校 学校だより
令和3年度 第5号
令和3年10月25日発行

～自分を大切にし、人を大切にし、地球を大切にする～

いま がっこうせいかつ もど
今までの学校生活が戻りつつあります。

ふくこうちよう やなぎはら せい
副校長 柳原 聖

8月26日に夏休みが終わり、8月27日から2学期が始まる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴った緊急事態宣言の延長により、8月31日まで臨時休校となりました。

9月1日から始まった2学期当初は、感染拡大を防ぐため密にならないようにするため、横浜市教育委員会から分散登校にするよう指示がありました。そのため9月1日の2学期始業式は、出席番号が奇数の生徒が午前登校、偶数の生徒が午後登校で分散登校となりました。始業式は体育館やグラウンドに生徒が集まることなくテレビ放送での始業式となりました。

翌日の9月2日から出席番号奇数と偶数の1日交代の分散登校、短縮授業での2学期が始まりました。この分散登校も緊急事態宣言が解除された9月30日まで続けました。この期間は密を避けての少人数で学校生活を送ることができたため、感染拡大を防ぐことはできましたが、学校生活の中での活気が失われてしまったように感じられました。

そんな中でやっと10月4日(月)から一斉登校が始まりました。授業は1時間の授業時間を40分間とした短縮授業で1日に6校時から7校時となり、制限があるものの部活動も再開されました。

普段とは変わった形で2学期が始まりましたが、短縮授業ながらも少しずつ今までの学校生活が戻りつつあります。学校では9月に予定していた体育祭を10月29日に延期して実施することにしました。その体育祭に向け学級や学年でまとまって競技種目の練習をしています。学年練習や昼休みに種目の練習で力を合わせ団結しようとする歓声



昼休みの長縄跳びの練習です。
一丸となって練習に励んでいます。

がグラウンドから聞こえてきます。その歓声を聞いた時に今までの学校生活が戻りつつあることを実感しています。

体育祭当日はお子様の姿を見に来て応援をいただきたいところですが、感染症拡大防止のため応援は3年生の各家庭1名の保護者の皆様に限らせていただきます。どうぞご理解とご協力をお願いします。

《吹奏楽部 東関東大会出場》

吹奏楽部は、8月29日に神奈川県小田原市で行われた第32回神奈川県マーチングコンテストで金賞という優秀な成績を修め、東関東大会出場の切符を手に入れました。

感染症拡大防止のため練習時間の制限があり、また、8月中旬までの体育館の照明器具の改修工事も重なり練習場所の制限もある中での大会に向けての活動でした。

例年なら体育館でマーチングの練習をするところを、小学校の体育館やグラウンドで練習しました。炎天下の中、帽子をかぶり水分補給を心がけ熱中症対策をしながら練習に励んでいました。

そんな練習を経て10月3日(日)に千葉ポートアリーナで第27回東関東マーチングコンテストに出場しました。コロナ禍での大会

だったため無観客で開催されましたが、練習した成果を十分に発揮し、銀賞を受賞しました。

学校のフェンスに東関東大会出場を地域の方にお知らせする横断幕を掲示しましたので、吹奏楽部の頑張りを知っていただいた保護者の方も多いことでしょう。

吹奏楽部の皆さん、ご苦労様でした。



《只今、外壁工事中》

夏休みが始まった7月21日から12月3日までの予定で港中学校では外壁工事が行われています。体育館のある建物以外の普通教室や特別教室のある校舎はすべて塗料が飛散しないようにシートで覆われています。

このため教室の換気を効率的に行えるように普通教室に新たに1台の換気扇が設置されました。

校舎全体がシートに覆われているため教室は毎日が曇りのような感じですが、

そんな中でも生徒のみなさんは集中して授業に取り組んでいます。

保護者の皆様も学校にお越しの際は驚かれることと
思います。学校がきれいになるまで、少し時間をいただきます。



シートに覆われた校舎です。
教室のベランダや窓が外から見えません。